



高野山結縁行脚 平成 27 年、高野山は開創 1200 年を迎えます。これを広くお知らせし多くの人に高野山とご縁を結んでいただこうと、現在結縁行脚が行われています。高野山開創にゆかり深い法具・「飛行三鈷」と「不滅の聖燈」を全国にリレーしています。

- 神奈川支所寺院の記念法会は平成 27 年 4 月 15 日に行われます。
- 飛行三鈷 代々の真言密教正統継承者から弘法大師に伝えられた三国相伝の法具・三鈷杵。唐より帰朝する際、浜辺より投じた三鈷杵が、日本で密教を弘める聖地を求めて高野山に飛び来り、松の梢（三鈷の松）に懸かったという伝承がある。国の重要文化財。
- 不滅の聖燈 高野山の弘法大師御宝前に約千年に渡って輝き続ける燈明。

～高野山開創 1200 年 お待ち受け結縁行脚～ 声明公演

高野山結縁行脚の神奈川支所担当期間中、高野山真言宗かながわ一二三組寺院は声明公演を開催します。高野山に伝わる仏教声楽「声明」と雅楽舞楽を披露します。飛行三鈷も展示します。

日時 平成 26 年 5 月 27 日火曜日 午後 1 時半開演

会場 かなっくホール JR 東神奈川駅となり

入場料 1500 円

演目 四智梵語、散華、對揚、五悔、理趣経、ほか

- 観覧ご希望の方、寺務所までご連絡ください。

